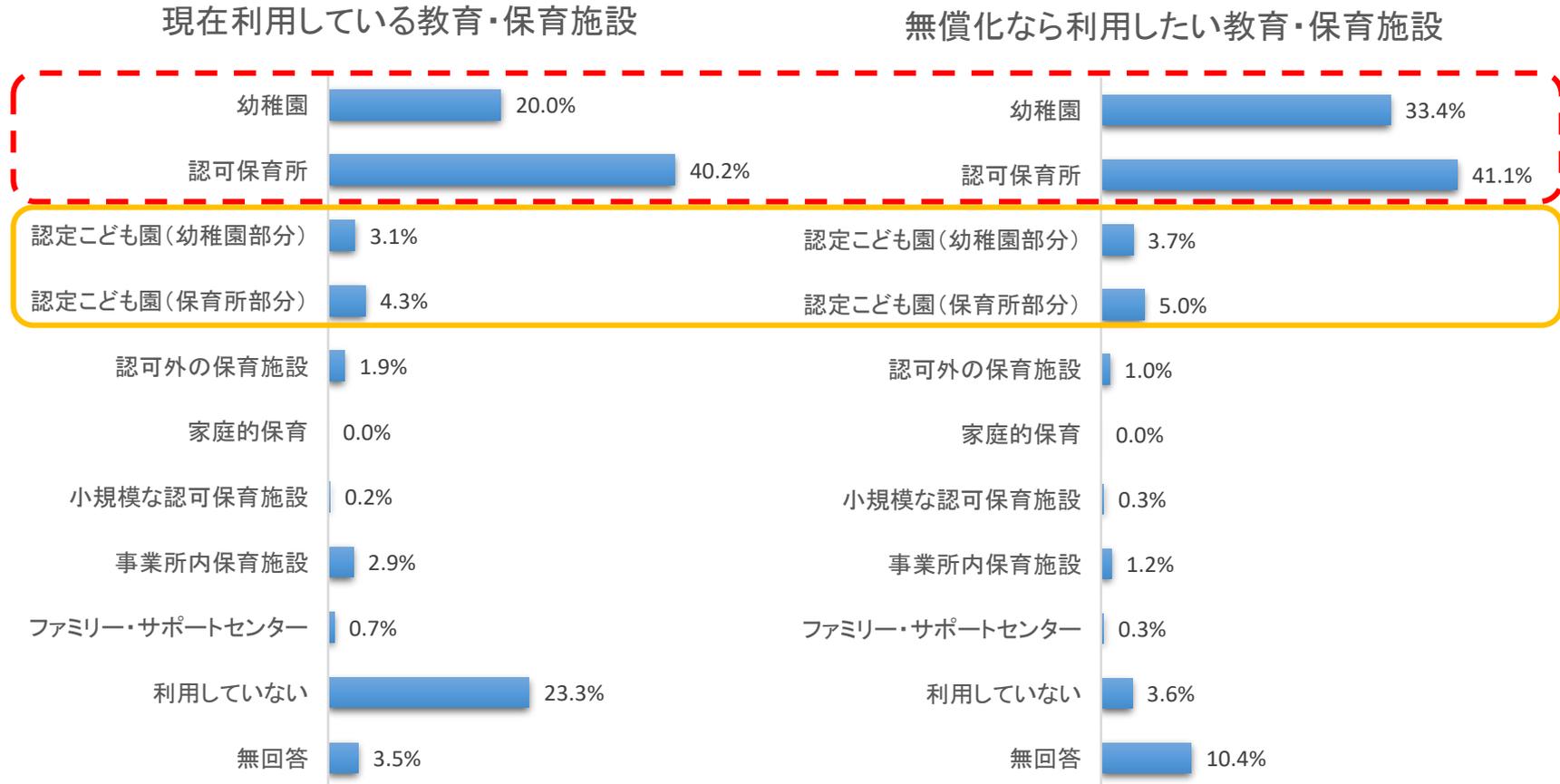


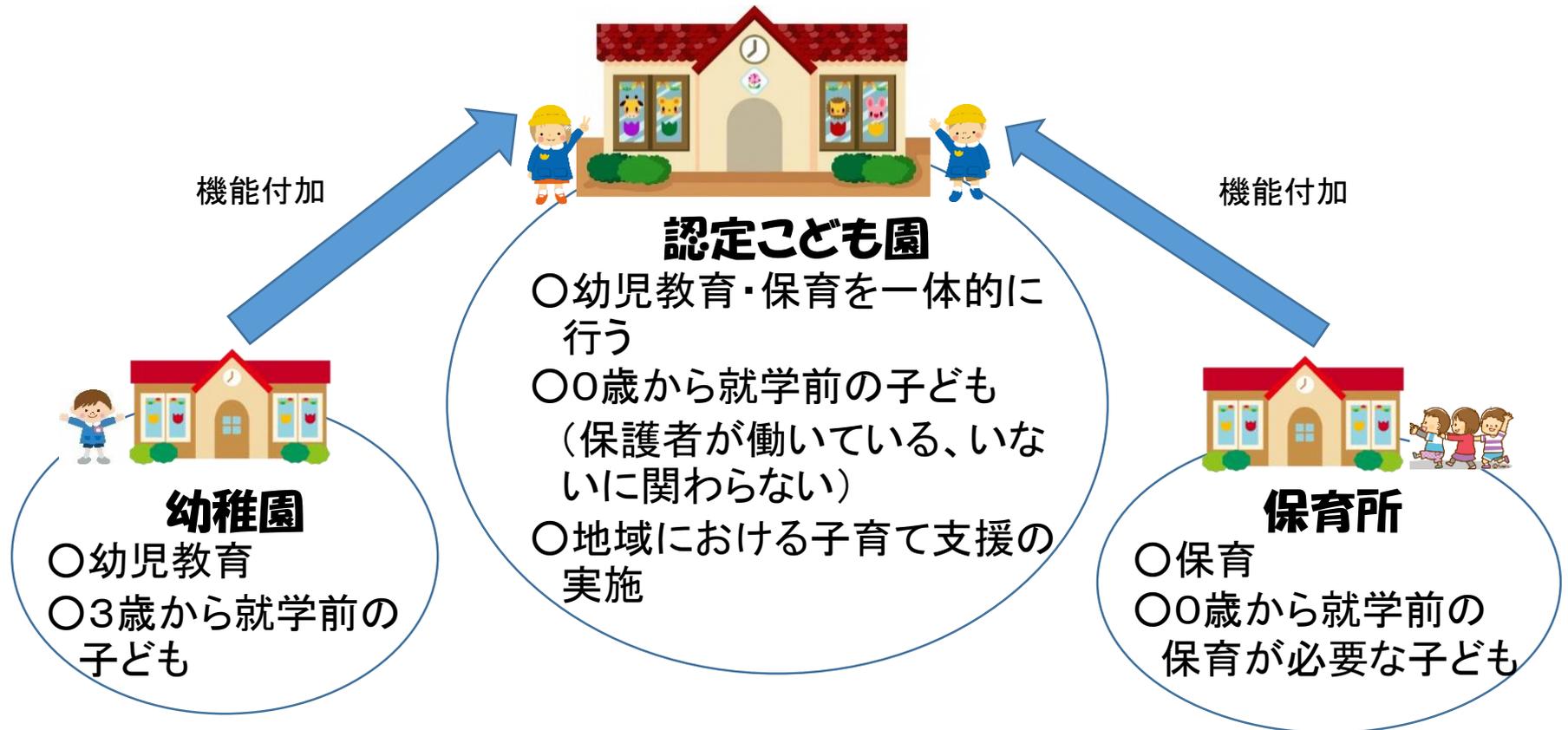
### ■ 現在利用している教育・保育施設と、幼児教育無償化が実施された場合の利用意向について (H30調査) (表: 第1回協議会資料2-④ 再掲)



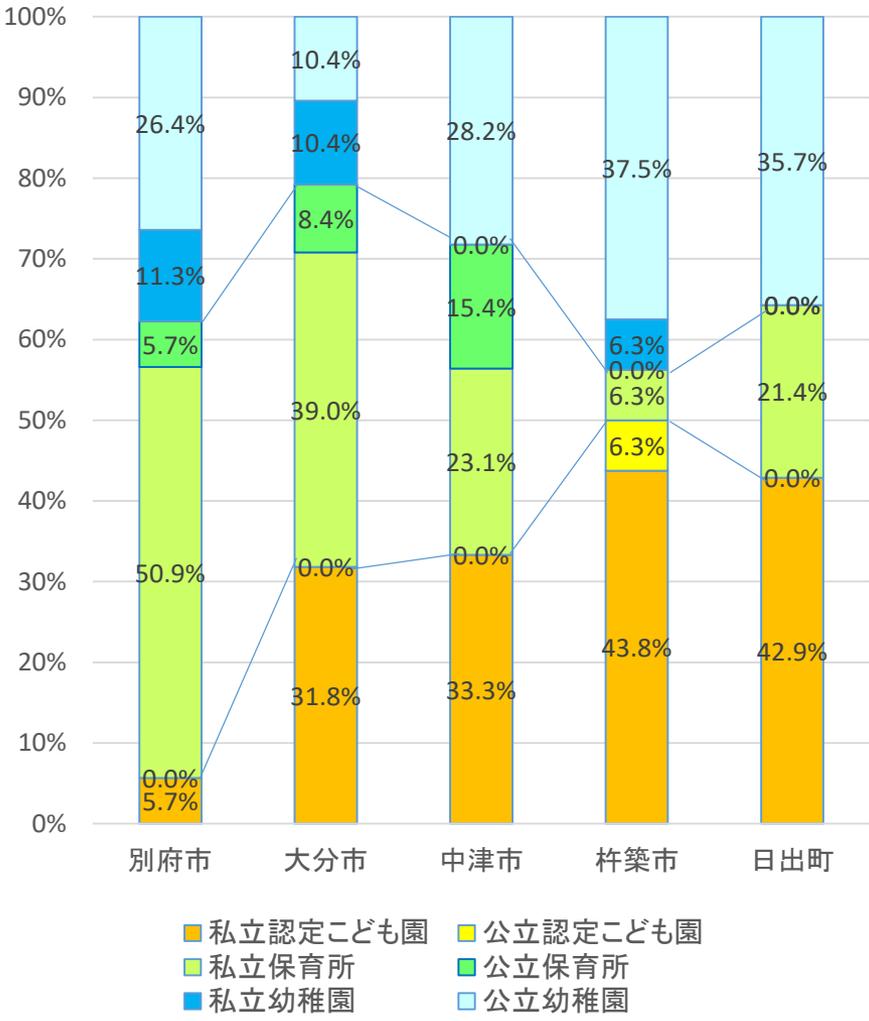
- ・無償化後の利用意向を見ると、幼稚園・保育所の利用意向は70%を超えていることから、今後教育・保育ニーズが増大することが考えられます。
- ・認定こども園のニーズは3~5%となっています。

# 認定こども園は、教育・保育を一体的に行う施設であり、幼稚園と保育所の両方の良さを併せ持つ施設です。

- 就学前の子どもに就学前教育・保育を提供する機能があります。
- ・保護者が働いている、いないに関わらず、受け入れて教育・保育を一体的に行います。



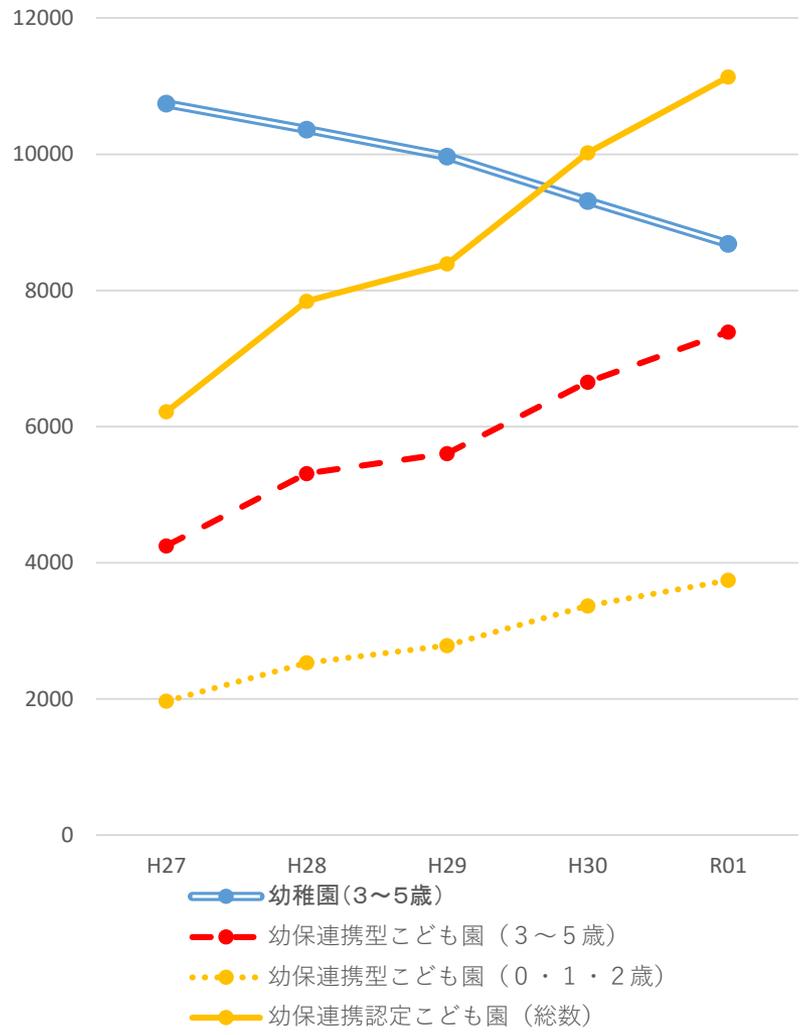
別府市近隣市町村における各幼児教育施設ごとの数の割合（令和2年度）



・別府市は近隣市町村と比較すると、認定こども園数の割合がとても低いことがわかります。

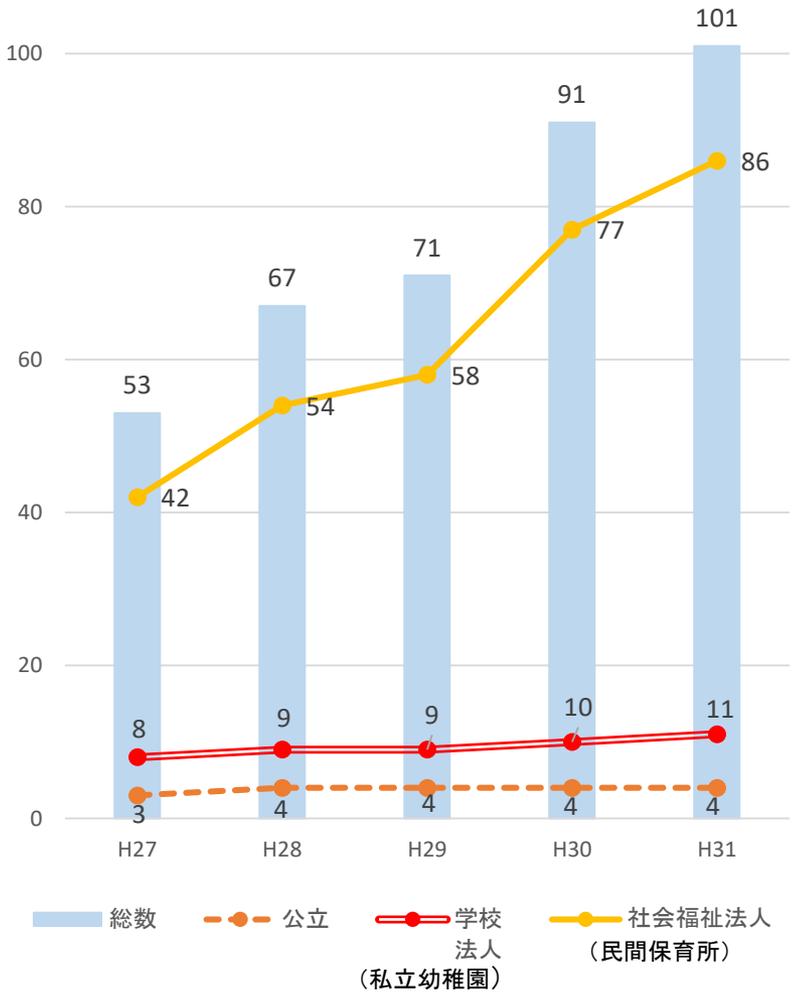
資料：学校基本調査等

大分県における幼稚園と幼保連携型認定こども園の園児数の比較（令和2年度）

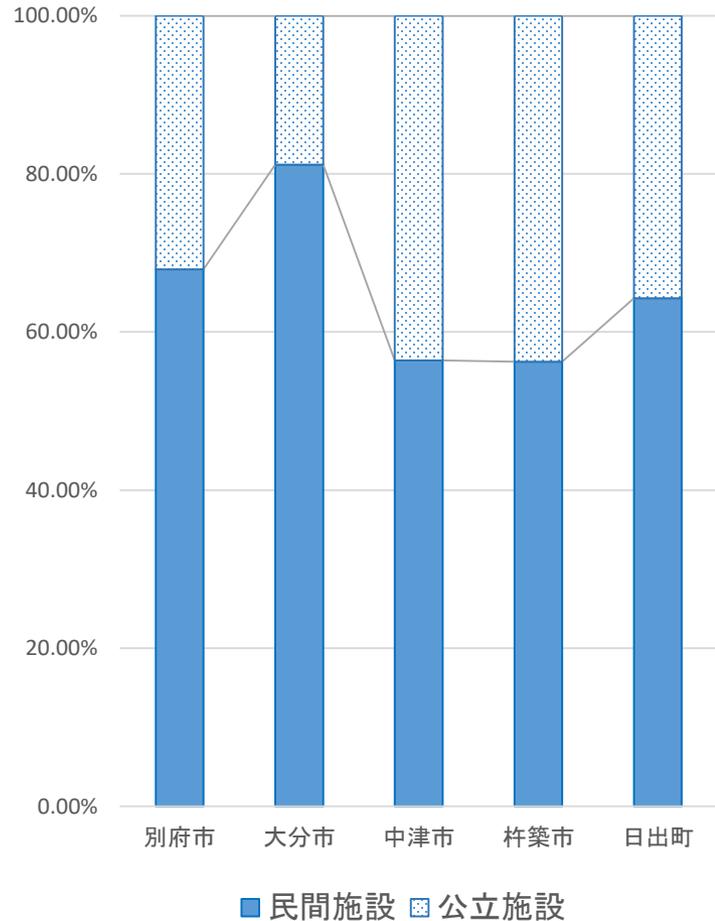


・大分県全体では、幼稚園児数(3~5歳)は年々減少しています。幼保連携型認定こども園は、全園児数、3~5歳児の園児数ともに増加している。3~5歳児の園児数は幼稚園在籍数に迫る勢いとなっています。

## 大分県における 幼保連携型認定こども園数の推移



## 別府市近隣市町村における 各幼児教育施設の民間・公立の割合 (令和2年度)



・県内の幼保連携型認定こども園の設置数を見ると、公立施設、学校法人(私立幼稚園)の設置数はほとんど伸びていません。それに対して社会福祉法人(民間保育所)の設置数は年々増加しています。